へ13
3013
28

へ3
3013
28

俤紫田舍源氏

上冊

第九八編

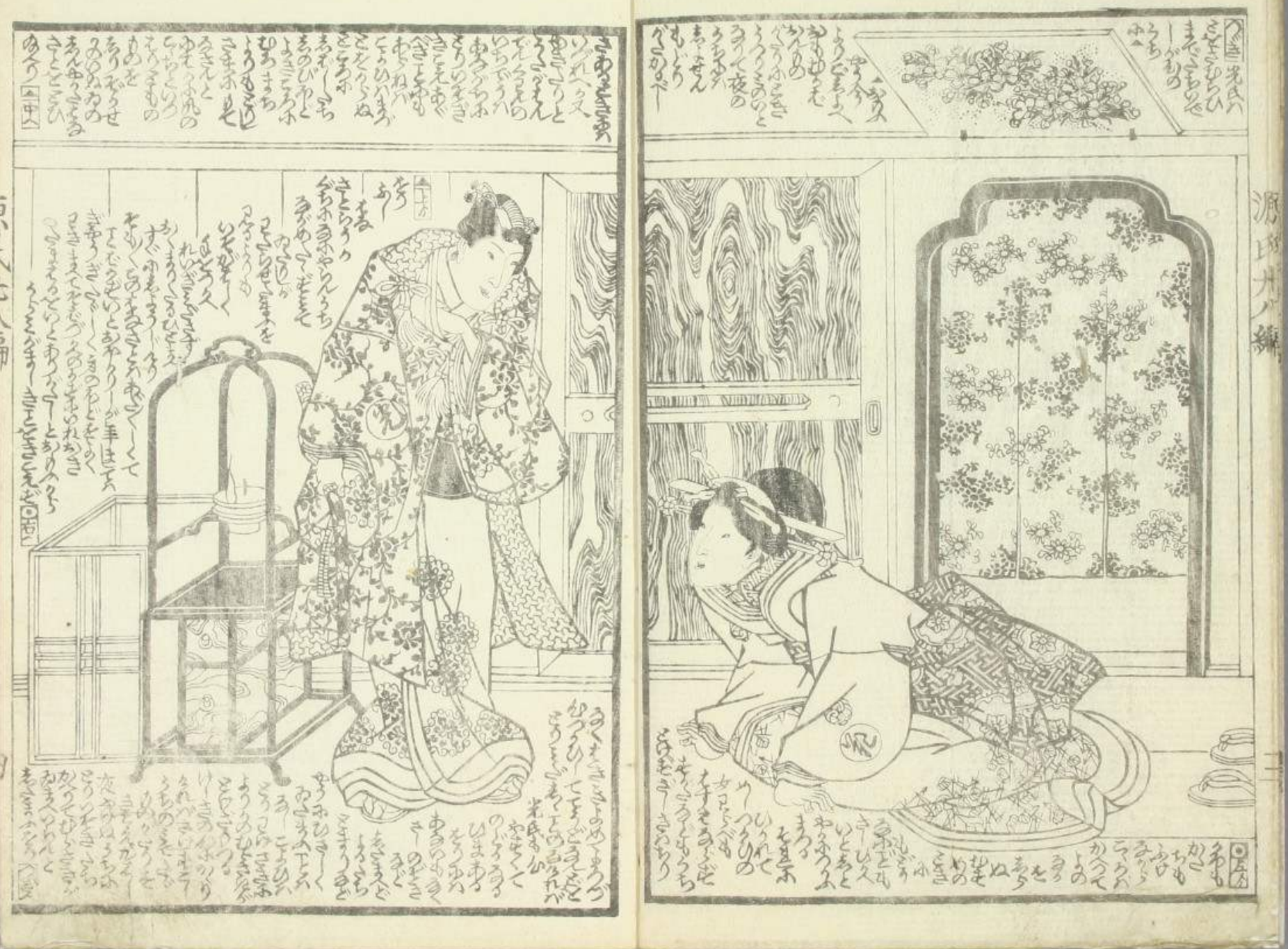
種彦作
國貞画

鶴屋
板

俤紫田舍源氏第九八編

或人曰。昭和文笑ちぶる時鳥。此句江州日吉の宮歌仙の額を拾とあり。元喫草。吉百人一句ふ光夏の室也記。其角が句兄弟ふ赤右衛つ妻といまども。人。貝原の捨を知りて赤右衛つとも光夏ども文の名ハふ者あり。紫式部ハ三歳兒も知りて光又文乃宣孝とぶ。書を讀ざる者ハ知らむ。千人子持の鬼子母神ふの淫男ハその文ハ預とくべきもぞるれど不学の者ハ名ざゆも不知室ハ愚

松風の巻の詞
自十八帖至拾九帖
天泉文政春
柳亭種彦



東都 木木園宗匠校輯

俳諧芳野集　全三冊　板　開

俳諧叢苔集　全三冊　追刻

東都 木木園宗匠校輯

俳諧 今人附合集　全四冊　彩色板

俳諧 今四歌仙　全冊　梅室木木柄雨小園四大人の俳句を二冊の俳諧書時の海内名家の百卷を一時に出版

俳諧 七人歌句集　来亥年早春出板

田舍源氏文箱　たかおよひ　上仕立入

清水遊戯入　小繪さうし　種彦閑書　貞秀画圖

俳諧 火焚　ひたき　全三冊

俳諧 茶番　ちやばん　のいろは　全三冊

俳諧 浦島爺　全三冊

元天保元年より当九年まで乃留海内家匠方八百中及其外名ある人々の附合凡享和元年より文政迄の百卷を一時に出版

江戸御暦開板所

鶴屋喜右衛門

光八編下

田舎源氏

下冊

種彦作

國貞画

笠亭八北編

鶴屋梓

柳亭種彦作　歌川國貞画

天保十年己亥初春新彫

偐紫田舎源氏

本年廿八編三十三編を開板お楽しびは矣笑と祝ず希ル

柳亭種彦作　歌川國貞画

楠一代記　五冊　烏有山人作　歌川國芳画

百人一首稚講釋　山東京山作　八冊　歌川國虎画

清盛一代記　五冊　烏有山人作　歌川國芳画

佐野渡怨敵懸橋　緑亭仙橋作　全六冊　五雲亭貞秀画

櫻風呂花半開　白雲洞主人作　全四冊　五雲亭貞秀画

藻塩艸須磨書替　松下樓麓谷作　全四冊　五雲亭貞秀画

無筆節用似字盡　曲亭馬琴作

視藥霞引札　各再板　歌川國芳画

美艶仙女香　四十八銅

黒油美玄香　南伝馬町三丁目西側　坂本氏製

書物錦繪　團扇地紙　問屋　江戸通油町　鶴屋喜右衛門